

技術の名称

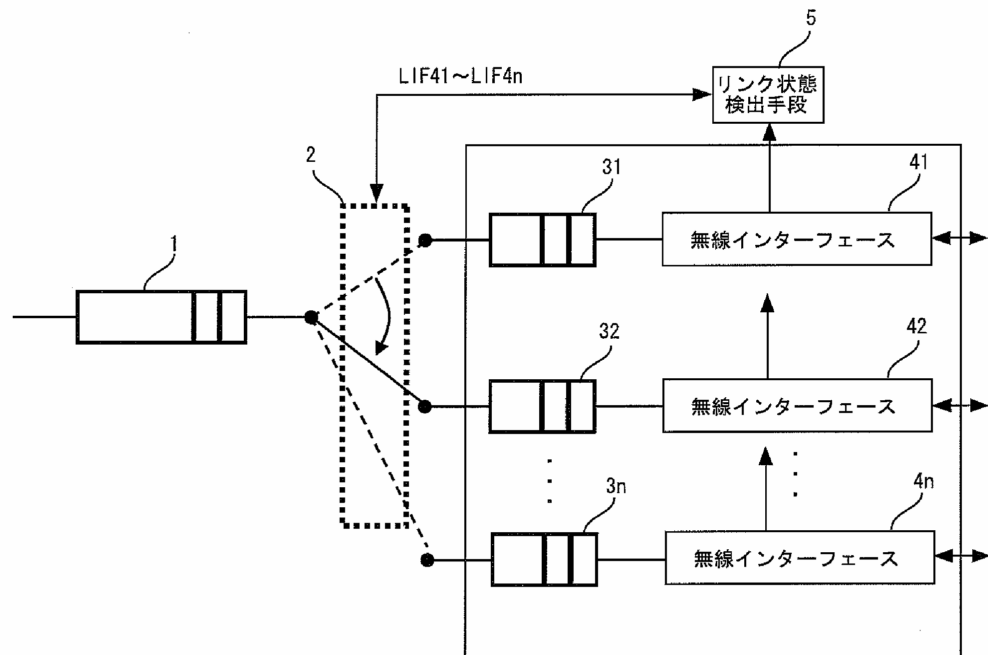
通信方法

適用分野

無線ネットワーク、マルチ無線リンク、コグニティブ無線ネットワーク

- 目的 無線通信を行っていない場合においてもリンク状態を検出する。
- 効果 無線通信を行うには、その通信路のリンク状態を知る必要があり、通信が途切れた状態ではリンク状態を知ることはできず、リンク状態の検出のためのステップが不可欠であったが、本発明によれば、無線通信を行っていない場合においてもリンク状態を検出しているため、効率的な無線通信が行える。
- 技術概要 本発明は、複数のインターフェースを集約してパケットを送受信する通信方法であって、各無線インターフェースが他の無線装置との間で形成するそれぞれの無線リンクについて、使用可能か否かを検出しておき、使用可能と検出された無線インターフェースを用いてパケットを送受信すると同時に、各隣接する無線装置間の無線リンクが使用可能か否かの検出動作を常時継続して行っている。

- 特記事項、図など



- 主たる提供特許

特許等の名称 : 無線装置およびそれにおける通信方法

登録番号 :

出願番号 : 特願2007-303427

出願日 : 平成19年11月22日

公開番号 :

- 実施実績

有、 ○無

- 提供形態

○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2

Tel 0774-95-2521

E-mail ; patent@atr.jp